

OSAKAイノベーションデータラボ「beyond万博でデータが未来を創る」

募集要項

大阪府では、データ駆動型スマートシティの実現に向け、データ連携基盤を活用したデータ仲介プラットフォーム「Open Data Platform in Osaka」(以下「ODPO」という。)を運用している。

このODPOに掲載しているデータ等を活用して、社会課題を解決するビジネスアイデア及びプロトタイプ開発を競うプログラム「OSAKAイノベーションデータラボ（beyond万博でデータが未来を創る）」(以下「本プログラム」という。)を実施する。優秀案については、伴走支援等を行うことにより社会実装を図る。

1. 応募対象者

日本に事業所を有する企業、団体、個人事業主、若しくは、これら企業、団体に属する個人※。
ただし、次の各号に該当するものでないこと。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団又は同第6号に規定する暴力団員
- (2) 大阪府暴力団排除条例第2条第3号及び第4号に規定する暴力団員、暴力団員又は暴力団密接関係者を構成員とする者
- (3) その他、大阪府が不適当な事由があると判断した者

※応募対象者に関して不明な点がある場合は、運営事務局までお問い合わせください。

2. 応募条件

本プログラムに応募するものは、次の応募条件を満たすこと。

(1) ODPOに登録すること

登録については、次のURLを参照のこと。利用開始までは、申請書提出から5営業日程度を要する。

応募までに登録ができない場合は、別途、運営事務局まで連絡をすること。

https://www.pref.osaka.lg.jp/o060020/tokku_suishin2/orden/orden_riyou.html

(2) ODPOと連携したデータ利活用のアイデアを盛り込むこと（以下のいずれかを満たすこと）

- ① ODPOに掲載されたデータを活用すること
- ② 事業実施に必要なデータをODPOに掲載することを提案すること※
- ③ 事業実施により得られるデータをODPOに掲載すること※

※ODPOに掲載するデータは、個人情報を含まないデータ（非パーソナルデータ）とすること。

(3) ODPOと連携するビジネスアイデア創出やプロトタイプ開発に意欲があること

(4) 本プログラムを通じて取り組むビジネスアイデア及びプロトタイプについて後年も継続できる組織体制があること

(5) 原則として、すべての日程に参加できること（参照：「5. スケジュール及び実施場所」）

3. テーマ

ODPOの掲載データ等を活用して、次のテーマに対するビジネスアイデア創出及びプロトタイプ開発を行う。

- (1) 観光
- (2) 防災
- (3) 交通
- (4) その他（ヘルスケア・まちづくり・教育・子育て等）

【例】観光分野：オーバーツーリズムの解消に向けた周遊観光の促進、混雑予測・可視化

防災分野：『発災後』の避難生活支援（避難所運営・物資提供）、被災情報の収集・共有

交通分野：交通機関や道路の混雑状況から最適な移動ルートの予測

4. 参加形式

参加者は、次のいずれかのコースを選択し本プログラムに参加する。

(1) ビジネスコース

全3日のグループワークを通じ、潜在課題への新しいアイデアや解決策を創出する。

- Day 1：インプットセッション（データ詳細をピッチ形式で理解する）
- Day 2：取り組むテーマの利害関係者等を整理の上で潜在課題を深掘る。
- Day 3：対象課題に対する事業案を検討、最終審査会までの活動計画を立てる。
- 実地調査：潜在顧客等への意見照会及びデータ分析により、ビジネスアイデアの実現可能性等を検証する。

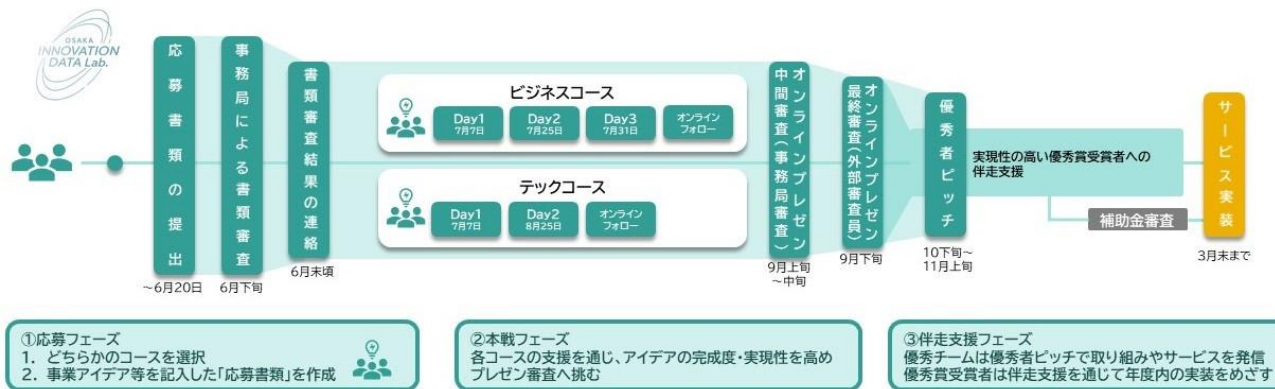
(2) テックコース

本プログラムの期間において、ODPOに掲載されるデータ等を活用し、アプリケーション・ソフトウェア・ダッシュボード等をプロトタイプとして開発する。

- Day 1：プロトタイプ開発に向けた生成AI活用法を講演形式で理解するとともに、各チーム開発企画についてプレゼンテーションを行う。
- Day 2：各チーム開発状況について報告。開発での課題等の情報共有を行う。

※開発状況について各チームから定期的に運営事務局に報告のこと。

5. スケジュール及び実施場所



実施場所：

【メイン会場】QUINTBRIDGE（大阪市都島区東野田町4丁目15番82号）

【梅田会場】LINKSPARK OSAKA（大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 タワーC）

【東京会場】兼松株式会社（東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー）

(1) 共通

日程	摘要
令和7年6月5日（木） 13:30-17:00	オープニングイベント（於：メイン会場、オンライン）
令和7年6月20日（金）	応募書類の提出〆切
令和7年6月下旬	応募審査の結果通知
令和7年9月11日（木）	最終審査会向け資料提出〆切
令和7年9月19日（金）迄	中間審査（オンライン）
令和7年9月30日（火） 13:30-17:00	最終審査会（オンライン）

※一部の参加者には、別途、最終審査会終了後に優秀者ピッチへのご登壇を運営事務局より依頼する場合があります。詳細は参加者に対し別途共有する。

(2) ビジネスコース

日程	摘要
令和7年7月7日（月） 13:30-17:30（予定）	Day 1（於：メイン会場、オンライン）
令和7年7月25日（金） 13:30-17:30	Day 2（於：梅田、東京）
令和7年7月31日（木） 13:30-17:30	Day 3（於：梅田、東京）

令和7年8月上旬～9月中旬	実地調査、レビュー等による運営事務局との進捗確認
---------------	--------------------------

(3) テックコース

日程	摘要
令和7年7月7日（月）10:00～12:00	Day 1（於：メイン会場、オンライン）
令和7年8月25日（月）13:00～15:00	Day 2（オンライン）

6. 審査

(1) 応募審査：ビジネスコース及びテックコースそれぞれで最大8件を選定する。

- 審査方法：書類審査（応募条件等に基づき本プログラムの目的への適切性を審査）
- 審査員：大阪府・運営事務局

※応募数に応じて応募審査を割愛する場合がある。

(2) 中間審査：最終審査に臨む8件（最大）を最終審査向け提出資料から選定する。

- 審査方法：書類審査及びプレゼンテーション審査
- 審査員：大阪府・運営事務局

※中間審査を通過した対象者には運営事務局より最終審査会の詳細を案内する。

(3) 最終審査：ビジネスコース及びテックコースの各案件に次の審査を実施する。

- 審査方法：最終審査会向け提出資料及びプレゼンテーション審査
- 審査員：外部審査員

※最大3件を優秀案に選定（ビジネスコース及びテックコースから合計3件）

(4) 審査基準（中間審査・最終審査）

大項目	中項目	小項目
実現可能性	ビジネスモデルの可能性	市場ニーズ
		実行計画
	社会実装の可能性	利便性（経済合理性）
		妥当性
応用性	展開可能性	事業開発

独創性	差別化要素	競合調査
ODPOデータ活用度	対象データ	持続可能性
	データ価値化	分析手法
		完成度

(5) 注意事項

- 以下に該当する場合、審査対象外とする。
 - ・ 応募書類及び最終審査向け提出書類等に不備がある場合
 - ・ 応募者が虚偽の情報を記載又は虚偽の申告を行った場合
- 最終審査会向け提出資料に不明点等がある場合、運営事務局から連絡する場合がある。各審査結果に関する問合せには応じない。

7. 応募申込

[大阪府の指定HP](#)からダウンロードの上、所定様式に従い必要事項を記入して提出のこと。

応募〆切	令和7年6月20日（金）
提出書類	参加申込書（様式）
提出先	https://kanematsu.ent.box.com/f/f08817782ee646b39e74c8cdd381382b

8. 優秀案に選定された際の支援

(1) 運営事務局による令和7年度内の実証実験及び社会実装に向けた伴走支援

（支援例）

- データ提供者とのデータ仕様等の調整支援 : 持続的に第三者からのデータを本格活用するための仕様調整
- データ分析及び可視化等に対する助言提供 : 潜在顧客等への価値提供向けに事業面を踏まえた助言提供
- 潜在顧客等とのマッチング支援 : 運営事務局による潜在顧客等の紹介及び代理交渉
- ビジネスモデル等の検討支援 : 対象製品におけるビジネスモデル等の詳細化を支援

(2) 社会実装にあたっての事業経費（消費税を除く）に対し、補助金（補助率：1/2、補助上限額：100万円）を交付。ただし、他の補助金と重複しない場合に限る。

(3) アイデアの公表、情報発信機会提供

- 主催及び共催・後援企業等による、Web・メール・SNS等を通じた情報発信
- 主催及び共催・後援企業等による、各種コミュニティ・イベント等での登壇機会提供

9. 実施体制

- 主催 : 大阪府
- 共催 : 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、QUINTBRIDGE
- 後援 : 大阪スマートシティパートナーズフォーラム、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人データ社会推進協議会
- 運営事務局 : 西日本電信電話株式会社、兼松株式会社、エブリセンスジャパン株式会社、一般社団法人生成AI協会

10. 留意事項

- (1) 応募者及び参加者は、本プログラムへの応募書類及び提出資料等（以下「提出物」という。）にかかる知的財産権について承諾等の必要な措置を行うこと。提出物の知的財産権は、応募者及び参加者に帰属する。大阪府は、知的財産権に関して発生した問題について、一切の責任を負わない。
- (2) 応募者は、参加申込書に記載する個人情報について、本人から同意を取得しておくこと。
- (3) 応募者及び参加者は、応募書類を提出後、本プログラムへの参加についてやむを得ない事情がない限り、応募及び参加の辞退はできないものとする。
- (4) 大阪府及び運営事務局は、応募書類を応募者に無断で本プログラムの目的以外で使用しない。
- (5) 本プログラム期間中にワークショップや中間報告等を通じて参加者間でアイデアや設計概要等を共有する場面がある。これらの活動を通じて、参加者の取組内容の全部又は一部が他の参加者や関係者に共有・公開される場合があることを予め了承の上、応募すること。
※機密情報や特許出願予定等、共有や公表が不適切と判断される情報は、予め運営事務局に相談のこと。
- (6) 大阪府、共催者、後援者及び運営事務局は、本プログラムに参加して中間審査を通過したものの名称、アイデア等について、大阪府HP等にて公表する。また、優秀案の名称、アイデア内容等は、大阪府HPや広報物等で広く広報する。また、本プログラムでは広報を目的として、各会場での撮影を行う。撮影及び映像は、大阪府のHP等で使用する。
- (7) 大阪府は、本プログラム終了後3年間にわたり、サービスの実装状況等についてアンケートを実施する場合がある。
- (8) 優秀案の提案内容について、大阪府が性能や品質の保証を行うものではない。また、自治体等が公式サービスとして公認、公開、頒布等を実施するものではない。
- (9) 提出資料（応募書類及び最終審査向け提出書類）は、原則として提出期限後に差替え及び再提出できない。また、大阪府情報公開条例の対象文書となることに留意すること。

11. 個人情報の取り扱いについて

大阪府は以下の個人情報の取扱いに基づき本プログラムを運営する。応募者は以下の個人情報の取扱いについて、チームメンバー全員の同意を得たうえで応募するものとする。

(1) 個人情報の取扱いについて

大阪府は、「個人情報の保護に関する法律」及び「大阪府個人情報の保護に関する法律施行条例」を遵守するとともに個人情報の漏えい等がないよう適切に取り扱う。

(2) 個人情報の取得について

大阪府は、本プログラム実施に際して、以下の手段により個人情報を取得する場合がある。

- 応募時に提出される応募書類
- 運営事務局等への問い合わせの受付
- ヒアリング、面談等のサポート
- オンライン参加時の参加ログ情報
- 本プログラムにおける交流セッションでの名刺交換等による連絡先提供
- イベント当日の写真・動画撮影、インタビュー等の記録
- 本プログラムに関連するアンケート実施

(3) 個人情報の利用目的

取得した個人情報は、以下の目的の範囲内で利用する。

- 本プログラムの運営、連絡、参加確認、資料送付等の実施に必要な業務
- 参加者の属性等に基づくワークショップ・支援内容の調整
- 本プログラム期間中の参加者への連絡ツール環境整備のアカウント発行・管理
- 成果発表・報告書・広報資料等におけるチーム名・所属・代表者名等の掲載
- 本プログラムに関連するイベント、事業、支援機会等の案内送付
- 本プログラム内における参加者とデータ提供者等関係者の仲介・紹介（事前に確認のうえ仲介）
- プログラムの満足度調査、改善検討等に向けたフィードバック分析等、次回以降に開催するプログラムの検討

なお、個別に目的が異なる利用を行う場合には、事前に同意を得る。

(4) 個人情報の第三者提供

取得した個人情報は、法令で認められた場合のほか、以下の場合に、第三者に提供する場合がある。

- 本プログラムの最終審査における外部審査員への情報開示
- 共催者、後援団体等、プログラムの実施主体として参加者情報が必要な関係機関への提供
- 成果発表・報告書等において必要な範囲で公表する参加チームの代表情報の掲載
- 参加者とデータ提供者等関係者の仲介・紹介のための関係者への提供

参考：大阪府 個人情報の取り扱いについて

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o070060/johokokai/jigyos2/jyourei-kisoku.html>

12. 問い合わせ先

運営事務局（西日本電信電話株式会社、兼松株式会社、エブリセンスジャパン株式会社、一般社団法人生成AI協会）

Mail : osaka_innovation.data.lab@kanematsu.co.jp

* 本プログラムは大阪府スマートシティ戦略部と上記運営事務局が運営しています。